



入学おめでとう

小学校・中学校で入学式

4月5日に、美国中学校と美国・野塚・余别小学校で入学式がそれぞれ行われました。大きな期待を抱いた27名の児童・生徒が、上級生や先生・家族・地域の方々から温かい祝福を受けながら新しい学校生活をスタートさせました。



40年以上続く交通安全を願う活動 —商工会女性部—「愛の鈴」を寄贈

町商工会女性部（山本恵子部長・36名）が交通安全の願いを込めて手作りした「愛の鈴」と「交通安全のお守り」を今年も山本部長、河岸副部長が役場を訪れ、寄贈しました。

昭和53年から今年で41年目を数え、この日は160個の「愛の鈴」が松井町長へ手渡され、新入学児童や保育所園児一人ひとりに「愛の鈴」と美国神社での祈祷を受けた「お守り」が贈られました。

北後志消防組合積丹消防団

更なる地域防災力の向上へ！

46年にわたり活躍中！

”消防功労者消防庁長官表彰“

積丹消防団長の今井諭さん（美国町）が、防火・防災活動に対して特に功績や貢献の認められた消防団員等に贈られる『消防功労者消防庁長官表彰「功労章」』を受章し、4月10日、多くの消防幹部団員が見守る中、松井町長から伝達されました。



▲今井 諭 積丹消防団長（美国町）



▲積丹消防団班長以上会議（4月10日）

今井団長は、昭和48年の積丹消防団発足当時から第一線で活躍され、平成21年4月から団長として、あらゆる災害の指揮と、町内8つの分団と99名の団員の活動の統括の重責を担われています。

防災啓発グッズを小学生に寄贈

子供の時から災害が起きるかもしれないという「危機意識」や「防災意識」の向上を目的に、北海道消防協会後志地方支部余市分会（高野俊和分会長）から町内の小学生に防火啓発グッズが、4月10日、積丹消防団今井団長から十河教育長へ寄贈されました。防火啓発グッズを有効に活用し、子どもたちはもちろん、町ぐるみであらゆる防災意識の向上に繋げていきましょう。



▲防火啓発グッズを寄贈

積丹消防団の地区別「分団」

町では、町内で発生した火災対応について、消防団の活動区分が定められており、火災等が発生した場合、火災発生地区の分団と隣接する分団が第一出動し対応しています。

第一出動隊のみで消火が困難な場合や大規模火災の場合は、全分団が出動し消火活動に対応する体制を整えています。

“元号改正”に伴う 役場からの文書等について

5月1日、天皇の退位等に関する皇室典範特例法の施行により、「元号」が「令和」に変わります。これにより、町が発付する文書等の日付記載は、4月30日までは「平成31年」、5月1日以降は「令和元年」を使用することになります。

しかし、町の行政事務電子システムの改修が必要なため、「平成31年」の元号を記載した日付で送付される文書が生じることが想定されています。

5月1日以降の日付の記載であるにもかかわらず、「平成31年」などとする元号が記載されている場合は、新元号に読み替えて文書等の内容を理解し、対処していただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

（役場総務課）

【各分団の所在地】

- 第1分団・・・美国町（中村聡夫分団長）
- 第2分団・・・幌武意町（加藤明弘分団長）
- 第3分団・・・入舸町（杉山賢分団長）
- 第4分団・・・日司町（須田勝則分団長）
- 第5分団・・・野塚町（生駒隆昭分団長）
- 第6分団・・・来岸町（木浪幸永分団長）
- 第7分団・・・余別町（山田寿弘分団長）
- 第8分団・・・神岬町（廣和寿幸分団長）